

# 広瀬ideal高校

## 本日の説明内容

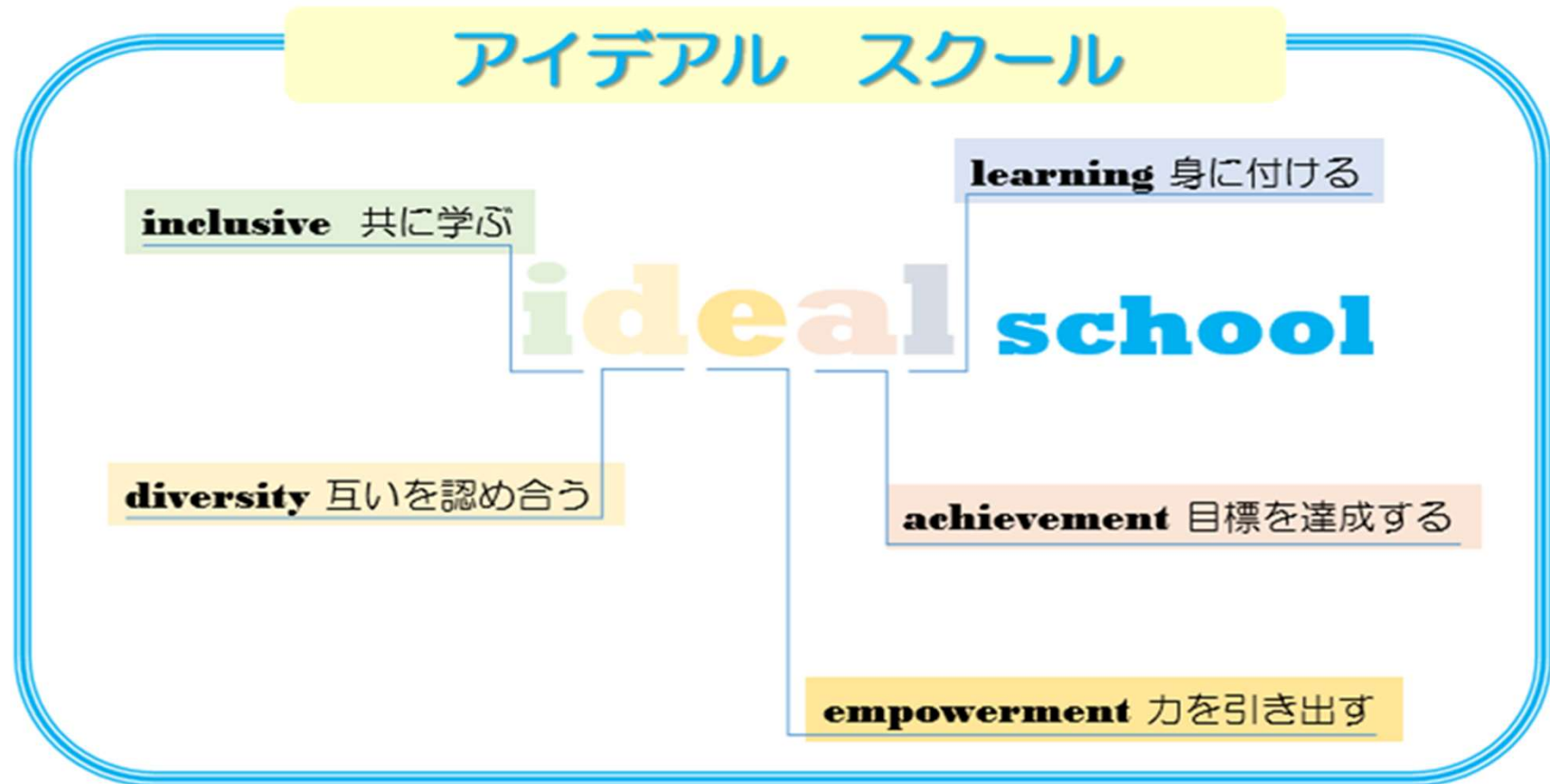
- 1 idealスクールとは
- 2 設置の背景
- 3 学校の概要
- 4 アドミッション・ポリシー  
(入学者の受入れに関する方針)
- 5 学校のコンセプト
- 6 学校の特色
- 7 入試制度

※現在、検討中の内容についての説明になります



※宮城野高校の生徒が作成

## 1 idealスクールとは



「新たなタイプの学校」の校名が

ひろせあいである

# 宮城県広瀬ideal高等学校

に決定しました！

## 2 設置の背景

### 変化の激しい社会

- 生徒の興味・関心、進路希望の多様化
- 様々な背景を抱えた生徒の増加



#### ◎ 第3期県立高校将来構想（H30年度）

「学び直しをはじめとした様々なニーズに応える新たなタイプの学校の設置を検討」

#### ◎ 多様な学びの在り方検討部会報告（R元年度）

「県立高等学校における多様な学びの在り方について」（答申）

#### ◎ 第3期県立高校将来構想第1次計画（R2年度） 2次計画（R4年度）

⇒ これまでになかった『**新たなタイプの学校**』が必要

### 3 学校の概要

#### 【基本理念】

個に応じた多様な学び

学習者中心の支援



生徒の自律的な学びの実現  
社会的自立に必要な資質・能力の育成を目指す

開校時期 令和9年4月開校  
募集定員 200名  
設置課程等 全日制・普通科・単位制

## 自分開花

～共に学んで認め合い、まだ見ぬ力をつけていく～

### 自分開花

本校が大切にしている言葉が「自分開花」です。

花には一つとして同じものがないように、人の成長の仕方も一人一人違います。早く花を咲かせる人もいれば、時間をかけてゆっくり咲く人もいます。本校では、生徒一人一人の個性やペースを大切にしながら、それぞれの力が伸びていくことを支えていきます。勉強の力だけでなく、人として成長していくことも大切にしながら、生徒の可能性を丁寧に育てていきます。生徒が自分の良さや可能性に気づき、自分らしい花を咲かせていくこと。それが「自分開花」という言葉に込めた思いです。

### ～共に学んで認め合い、まだ見ぬ力をつけていく～

学校では、さまざまな個性をもった仲間が共に学びます。本校では、お互いの違いや良さを認め合いながら学ぶことを大切にしています。そのような学びの中で、生徒一人一人が自分自身と向き合い、「自分にはこんな力があったんだ」という新しい可能性に気付いていきます。仲間と共に学びながら、自分のまだ見ぬ力を少しずつ育てていく。そのような学校でありたいと考えています。

## 3 学校の概要

学校	校舎	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
広瀬 ideal	仮設校舎		1年次(現 中学3年)	1年次	1年次
				2年次(現 中学3年)	2年次
					3年次(現 中学3年)
宮城 広瀬	現校舎 北・東棟	1年生			
		2年生	2年生		
		3年生	3年生	3年生	
改修 工事	現校舎		南棟・西棟改修工事		北棟・東棟改修工事
	仮設校舎	仮設校舎建設	仮設校舎使用開始 ※ 令和11年度中に新校舎南棟・西棟使用開始予定		

- 令和9年度入学生が広瀬ideal高校の1期生となります。校舎改修があり、最初は仮設校舎で学ぶこととなります。
- 宮城広瀬高校は、令和9年度から募集停止になり、令和10年度末に閉校になります。

#### 4 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

…いろいろな **「学びたい」** に対応します

大学進学等の進路希望を実現するために、  
**自分で計画しながら学びたい**

多様な選択肢の中から、興味関心や適性に合わせ自己決定し、  
**柔軟に学びたい**

芸術活動やスポーツ活動等のために、  
**自由な時間を持ちながら学びたい**

集団生活が苦手だったり、対人関係等で不安を感じたりしているが、  
**自分のペースで学びたい**

学ぶ意欲があり、  
**基礎から学び直しをしたい**

## 5 学校のコンセプト

◎ 定時制と通信制の機能を併せ持つ、

# これまでにない「全日制高校」

### 定時制の機能

授業時間：50分、休憩時間：10分、昼休み：50分

8:50から

17:20まで

1校時	2校時	3校時	4校時	昼休み	5校時	6校時	7校時	8校時
主に選択 教科・科目		コアタイム（主に必修教科・科目を設置） LHR及び総合的な探究の時間等も含む					主に選択 教科・科目	

### 通信制の機能

学校間連携により、美田園高校の科目を履修

併修科目  
9科目を予定

## フレキシブルな学び方

学びのプランに合わせて、自分で作る時間割

	月	火	水	木	金	開講科目
1		■				多様な教科・科目
2	■	■	■		■	
3	■	■	■	■	■	コアタイム 必履修科目を 中心に設置
4	■	■	■	■	■	
5	■	■	■	■	■	
6	■	■	■	■	■	
7	■		■			多様な教科・科目
8						



宮城広瀬高校の生徒が考案したマスコット

科目の色分け

必履修教科・科目：高校卒業のために必要な教科・科目

学習指導要領選択教科・科目：学習指導要領に定められた選択教科・科目

学校設定教科・科目：学校が独自に設置する教科・科目

その他・通信制高校との併修  
・学校外学修

などを活用した単位認定も可能



## 入学1年目の時間割の例

## 例1

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

必修科目をしっかりとって、  
大学進学など進路希望別の  
選択は2年目から！

## 例2

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

学び直し系の学校設定科目  
で、まずは基礎固め！ 自  
分のスタイルに合わせて必  
履修科目も。

## 例3



	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

自分のペースで余裕をもって、  
自分らしく3年間の学びを重  
ねたい！

## 時間割表の色の説明

**緑色** 学校設定教科・科目：広瀬ideal高校が独自に開発し、開講する科目。「探究系」「体験系」「学び直し系」「ICT系」の科目などから選択。

**黄色** 必修科目：現代の国語、数学Ⅰ、体育など、高校を卒業するために必ず履修しなければならない科目。

**オレンジ色** 選択科目、専門科目：論理国語、数学A、フードデザイン、情報メディアデザイン、ビジネスコミュニケーションなど、上の2種類に含まれない科目。

## 6 学校の特徴①

◎ **単位制**の特長を最大限に活かした  
柔軟なカリキュラム

### 単位制

↑  
単位を積み上げて卒業

**学年の区分がありません。**

自分のペースや状況に合わせて、**授業時間数を決めます。**

興味・関心、進路に応じて科目を**自分で選択**します。

### 学年制

↑  
学年を積み上げて卒業

第3学年

↑

第2学年

↑

第1学年

どの年次でも  
**選択可能な科目を多く設置**

単位の  
取り方もいろいろ

資格取得  
ボランティア活動  
大学講座聴講  
高卒認定試験 など

学ぶ内容（教科・科目）だけでなく、  
**学び方**（単位修得の方法）も、  
フレキシブルです。

卒業に必要な  
**修得単位数は74単位**

## 6 学校の特色②

◎ 生徒個々のニーズに対応する  
多様で**魅力的な学び**

生徒個々のニーズに対応する多様な科目

様々な進路希望に応じた教科・科目を開講  
国公立大学の受験から、学び直しまで

魅力ある学び **「学びたいを大切に」**

複数の大学と連携し、科目を開発中

探究系、体験系、  
ICT系、学び直し系



ICT系の授業のイメージ

教室での学び方も多様

例えば、学び直しの科目では、

**「自由選択、自由進度学習」**

⇒ **「学び方を学ぶ」**



学び直し系の授業のイメージ

※★の画像はChatGPTで作成したイメージです

## 探究系

- ・ 知識だけでなく、**活用できる力**を身に付けたい
  - ・ **自分で**考えて、工夫して、行動できる人になりたい
- ⇒ **構成された探究**をとおして、**本質を追求**  
**STEAM教育、真正な学び**

## 学び直し系

- ・ 義務教育段階の**学びが不安**
  - ・ 苦手な分野を基礎から学びたい
- ⇒ **5教科、3教科の学び直しを、自由選択、自由進度で学習し、学び方を学ぶ**  
**自己効力感の向上**

## 体験系

- ・ 卒業後、**就職**を目指している
  - ・ 将来は**自分らしく**働きたい
  - ・ **自分に**合っている職業が何か知りたい
- ⇒ **アントレプレナーシップ、年間を通した就業体験**

## ICT系

- ・ **ソフトウェア、プログラミング**などが大好きで、とても興味がある
- ⇒ **実践的なソフトウェア、プログラミングについて深く学ぶ**

## 6 学校の特徴③

# ◎ 充実したサポート体制 **安心・安全な環境**

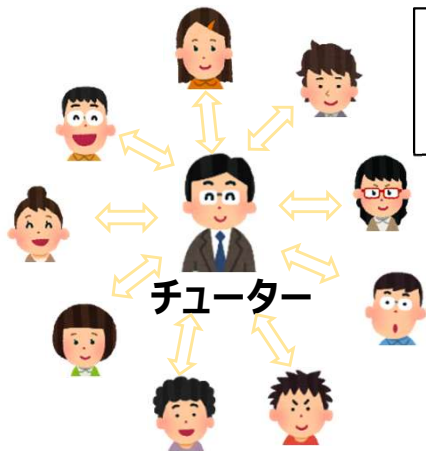
「学級」はありません  
チューター制を導入します

多様なスタッフが生徒を支援します

### チューター制とは？

先生がチューターとなり、**生徒を個別に対応すること**  
**で個々の状況に応じた、きめ細やかな支援を実現**  
クラスはなく、生徒同士は固定した集団をつくりません

- ・ **1対1** が複数あるイメージ
- ・ 生徒17～18名を個別に支援



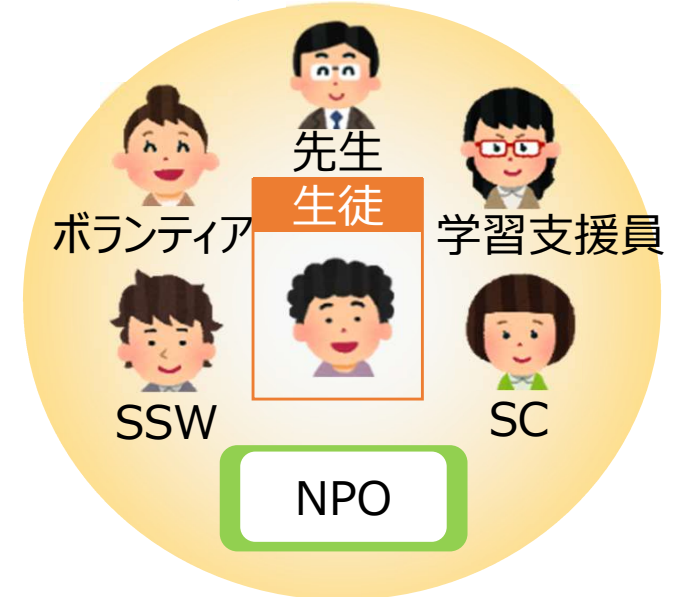
### 学級制

担任の先生は、個別の生徒への対応と同時に、集団の場面での必要な指導や援助を担います。



生徒40名

### サポートの輪



校内居場所  
カフェの  
イメージ

※★の画像はChatGPTで作成したイメージです

## 広瀬ideal高校に**ないもの**

- ① 制服 ⇒**私服での登校**
- ② 上履き ⇒**一足制で生活**
- ③ 指定ジャージ ⇒**各自で準備**
- ④ 定期考査 ⇒**成果物等で評価**
- ⑤ 朝と帰りのショートホームルーム
- ⑥ 共通の登校・下校時間  
⇒**自分の授業に合わせて  
登下校**
- ⑦ 1年間固定のホームルーム  
⇒**チューター制で支援**

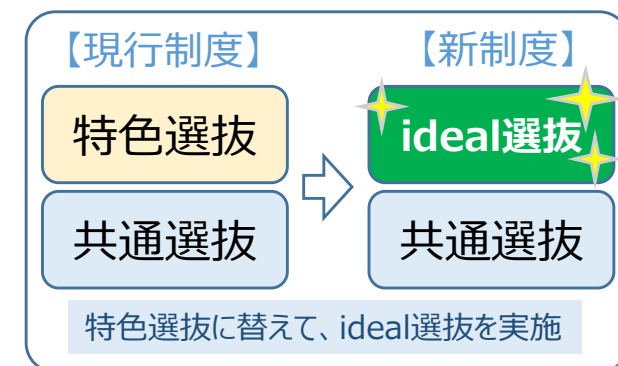
## 生徒の**主体性**を大切に

- ① 校歌
- ② 校章  
⇒**新入生が、自分たちの学  
校の校歌・校章を作ります**
- ③ 部活動  
⇒**新入生の希望を踏まえな  
がら決定していきます**
- ④ 一部の学校行事  
⇒**新入生の主体性を大切に、  
各行事を決めていきます**

## 7 入試制度

### 1 概要

- 多様な生徒の入学を想定しているため、その生徒の特性（**良いところ**）を入学者選抜で見取るため、今回、新たなタイプの学校（idealスクール）専用の入試制度（**ideal選抜**）を作りました。
- 特徴としては、**面接や調査書の内容を重視する選抜方法を導入**するもので、その他、一般的な学力検査の結果を反映する選抜方法もあります。



### 2 ideal選抜について

選抜方法		学力検査	調査書	面接
ideal選抜	面接重視方式	—	—	○
	調査書重視方式	—	○	○
	学力検査重視方式	○	—	○

- (1) **学力検査点**：国語、数学、社会、英語及び理科の学力検査点の得点の合計点とする
- (2) **調査書点**：調査書の各教科・各学年の評定を合計して算出する
- (3) **面接点**：詳細は次ページで
- (4) **選抜方法**
  - イ 面接重視方式、調査書重視方式、学力検査重視方式の3方式によって選抜を行う
  - **面接重視方式は、学力検査点及び調査書点を用いず**、面接の結果を基に、調査書の記載事項も用いて総合的に審査し、選抜する
  - ハ **調査書重視方式は、学力検査点を用いず**、調査書点と面接の結果を基に、調査書の記載事項も用いて総合的に審査し、選抜する
  - ニ **学力検査重視方式は、調査書点を用いず**、学力検査点と面接の結果を基に、調査書の記載事項も用いて総合的に審査し、選抜する

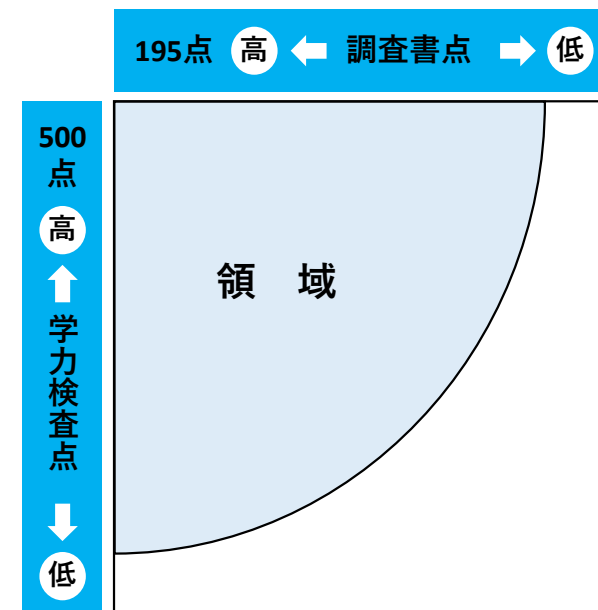
### 3 面接について

- 1 形態 **個人面接**
- 2 時間 **15分程度**
- 3 内容 **出願時に提出する志望理由書を基に、以下の質問を行う。**
  - (1) 自分自身について
  - (2) 志望動機について
  - (3) 入学後の生活について
  - (4) その他
- 4 観点 (1) **意欲・目的意識**  
(2) **自己理解**  
(3) **学校理解**

### 4 共通選抜について

選抜方法	学力検査	調査書	面接
共通選抜	○	○	—

- (1) **学力検査点** :  
国語、数学、社会、英語及び理科の学力検査の得点の合計点とする
- (2) **調査書点** :  
調査書の音楽、美術、保健体育及び技術・家庭の評定値を2倍にして、国語、数学、社会、英語及び理科の評定値と合計して算出する
- (3) **学力検査点 : 調査書点 = 5 : 5**
- (4) **選抜方法**  
学力検査点と調査書点の相関図を基に、その両方の満点により近い者を上位として、上位の者から審査し、共通選抜の募集人数分を選抜する



## 5 募集割合、選考順序について

ideal選抜  
90%



共通選抜  
10%

## 6 二次募集について

- (1) 実施内容
- ①学力検査（国語・数学・英語）
  - ②面接
    - 1 形態 個人面接
    - 2 時間 15分程度
    - 3 内容 第一次募集と同じ
    - 4 観点 第一次募集と同じ
- ※調査書は用いない
- (2) 選抜方法 上記を基に、総合的に審査し、選抜する。

## 7 その他

出願資格、出願制限、出願期間、学力検査日、追試験、合格発表等については、  
現行の入試制度と同様とする

## 8 よくあるご質問

Q：面接重視方式や調査書重視方式などがありますが、出願のときに**どの方式が良いか選ぶ**のですか？

A：**いいえ、出願時に選ぶものではありません。**

第一次募集に出願した時点で、「ideal選抜」「共通選抜」両方の対象になります。

全ての志願者を対象に、ideal選抜の3つの方式で合格者を選考し、その後で共通選抜による選考を行います。

